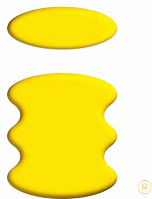


取扱説明書

FOMA® SA700iS '06.4



目次／注意事項

ご使用前の確認

電話のかけかた／
受けかた

テレビ電話の
かけかた／受けかた

電話帳

音／画面／照明設定

あんしん設定

カメラ

iモード

メール

iアプリ

iモーション

GPS機能

データ表示／
編集／管理

その他の
便利な機能

ネットワーク
サービス

データ通信

文字入力

付録／外部機器連携／
困ったときには

かんたん検索／索引／
クイックマニュアル

ドコモ W-CDMA 方式

このたびは、「FOMA SA700iS」をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面の総合お問い合わせ先までお問い合わせください。

FOMA SA700iSは、あなたの有能なパートナーです。大切にお取扱いのうえ、永らくご愛用ください。

FOMA 端末のご使用にあたって

- FOMA 端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所および FOMA サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用にならない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- FOMA 端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA 端末は、音声デジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で FOMA 端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様は SSL をご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様による SSL のご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対し SSL の安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。認証会社：日本ベリサイン株式会社、ビートラステッド・ジャパン株式会社、日本ジオトラスト株式会社
- この FOMA 端末は、FOMA プラスエリアに対応しております。
- この FOMA 端末は、ドコモの提供する FOMA ネットワーク以外ではご使用になれません。
The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.

取扱説明書（本書）のご使用にあたって

- **目次から引く**→P2
目次から知りたい項目や機能の該当ページを把握できます。
- **索引から引く**→P540
索引から知りたい項目や機能の該当ページを把握できます。
- **かんたん検索から引く**→P538
知りたい機能から操作方法を調べたいときにご活用ください。
- **インデックスから引く**
表紙のインデックスや扉（各章の最初のページ）の目次から知りたい項目や機能の該当ページを把握できます。
- **特徴から引く**→P4
FOMA SA700iS の特徴を記載しておりますので、ご利用ください。
- **クイックマニュアルを利用する**→P556
よく使う機能の操作手順を巻末に記載しています。本書から切り離してお使いください。

- この「FOMA SA700iS 取扱説明書」の本文中においては、「FOMA SA700iS」を「FOMA 端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書の中では miniSD メモリーカードを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途 miniSD メモリーカードが必要となります。miniSD メモリーカードについて→P361
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた

以下の内容は、本取扱説明書の記載内容・方法の例です。

機能の目的や概要

タイトル

操作の前に知っておきたいこと

インデックスと章タイトル

ご使用前の確認

操作でポイントとなる画面や、参照される画面

お買い上げ時の設定

参照ページ

操作手順

お知らせ

お知らせ 知っておくと便利なことなど

操作手順が次のページへ続く場合

ページの補足説明

・ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

ディスプレイ表示内容について

- ・本書では、お買い上げのときの設定をもとに説明しています。設定の変更によって、FOMA 端末の表示内容が本書の記載と異なる場合があります。
- ・本書に掲載されている画面およびイラストはイメージですので、製品の画面とは異なる場合があります。

クイックマニュアルについて

- ・クイックマニュアルでは、基本的な操作方法を説明しています。→P556

操作手順について

- ・本書での操作手順の記載については、P35 で詳しく説明しています。

目次

FOMA 端末のご使用にあたって	表紙裏
取扱説明書（本書）のご使用にあたって	表紙裏
本書の見かた	1
FOMA SA700iS の特徴	4
FOMA SA700iS を使いこなす！	6
安全上のご注意（必ずお守りください）	8
取扱い上の注意について	17
知的財産権について	20
本体付属品および主なオプション品について	22

ご使用前の確認 23

各部の名称と機能 ディスプレイの見かた メニューの選択方法 FOMA カードを使う
電池パックの取付けかた／取外しかた 充電 電池残量 電源 ON / OFF 日付時刻設定
発信者番号通知 自局情報表示 など

電話のかけかた／受けかた 49

かけかた リダイヤル 国際電話 受けかた エニーキーアンサー オープン通話
クローズ動作 着信履歴 受話音量 応答保留 ドライブモード 伝言メモ など

テレビ電話のかけかた／受けかた 75

かけかた 受けかた キャラ電の利用 送信映像の設定 テレビ電話の画面表示設定 など

電話帳 87

電話帳登録 グループ編集 電話帳検索 電話帳編集／削除 シークレット設定 など

音／画面／照明設定 107

音設定 バイブレータ設定 マナーモード 待受画面設定 照明設定 LED 設定
Select language など

あんしん設定 129

暗証番号 端末暗証番号変更 PIN コード オールロック セルフモード PIM ロック
ダイヤル発信制限 サイドキー操作有効／無効 シークレットモード 着信拒否 など

カメラ 145

静止画撮影 動画撮影 撮影時の設定 バーコードリーダー 文字リーダー など

iモード 177

iモード サイト表示 iモードパスワード変更 インターネット接続 ブックマーク
画面メモ 画像保存 iメロディ iモード設定 メッセージ R/F 証明書操作 など

メール	221
iモードメール作成・送信 デコメール ファイル添付 iモードメール保存 iモードメール受信 iモード問合せ iモードメール返信 iモードメール メロディ再生／保存 メール設定 SMS作成・送信 など	
iアプリ	283
ダウンロード iアプリ実行 iアプリ To 機能 iアプリ待受画面設定 など	
iモーション	303
iモーション iモーション取得 iモーション自動再生設定	
GPS機能	307
現在地確認 ナビゲーション GPSソフト 位置提供 現在地通知 など	
データ表示／編集／管理	331
静止画／動画再生 静止画／動画編集 キャラ電 メロディ再生 miniSDメモリーカード フォルダ／データ管理 赤外線通信 ボイスレコーダー プリントモード など	
その他の便利な機能	393
マルチアクセス マルチタスク アラーム スケジュール ジャンプメニュー 自局情報表示 待受中／通話中音声メモ 時間／料金 簡易電卓 テキストメモ 設定リセット データー一括削除 英単語辞書 音声読み上げ設定 など	
ネットワークサービス	431
留守番電話サービス キャッチホン 転送でんわサービス 迷惑電話ストップサービス 番号通知お願いサービス デュアルネットワークサービス 英語ガイダンス サービスダイヤル 着信動作選択 遠隔操作設定 など	
データ通信	443
データ通信 パソコンとの接続 通信設定ファイルのインストール FOMA PC 設定ソフトを利用した／利用しない通信 AT コマンド など	
文字入力	477
文字入力 定型文／顔文字編集 文字コピー 区点コード入力 ユーザー辞書登録 ダウンロード辞書 入力予測 2タッチ方式 など	
付録／外部機器連携／困ったときには	495
メニュー一覧 ダイアルキーの文字割当て一覧 区点コード一覧 マルチアクセス／マルチタスクの組み合わせ オプション・関連機器 データリンクソフト 動画再生ソフト 音楽再生 故障かな？と思ったら、まずチェック エラーメッセージ一覧 保証とアフターサービス ソフトウェア更新 携帯電話の比吸収率(SAR)について など	
かんたん検索／索引／クイックマニュアル	537

FOMA SA700iSの特徴

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

iモードだからスゴイ！

iモードは、iモード端末のディスプレイを利用して、iモードメニューサイト（番組）やiモード対応ホームページから便利な情報をご利用いただけるほか、手軽にメールのやりとりができるオンラインサービスです。

iモード→P177

iモードメニューのメニューリストから、IP（情報サービス提供者）が提供する天気、ニュースなどのオンラインサービスを利用したり、iモード対応のさまざまなホームページを見ることができます。

iモードメール→P222

iモード端末どうしやインターネットのメールアドレスを持っている人と最大5000文字のe-mailのやりとりができます。

iショット→P226

カメラ付きiモード端末で撮った画像をメールでそのまま送れます。

iモーション→P303

iモーション対応のサイトから、映像や音声、音楽のデータをiモード端末に取り込んで楽しむことができます。

iモーションメール→P226

iモード端末に取り込んだiモーションをメールで送れます。

SA700iSの主な特徴

テレビ電話→P75

離れている相手と顔を見ながら会話することができます。相手の声をスピーカから聞こえるようにしたり、アウトカメラに切り替えて周囲の風景を相手に見せることもできます。

キャラ電→P352

テレビ電話中に、自分の映像の代わりに内蔵キャラクタやダウンロードしたキャラクタを表示させることができます。キー操作によりキャラクタに表情や動きを付けられます。

デコメール→P232

メール本文の文字の色、大きさや背景色を変えたり、デコメールピクチャや内蔵カメラで撮影した写真を本文中に挿入できるなど、表現力豊かなメールを作成し、送信できます。またテンプレートに対応しているので、送られてきたデコメールやサイトからダウンロードしたデコメールの様式を利用し、簡単にデコメールを作成できます。

iアプリ、iアプリDX→P283

様々なiアプリをサイトから取り込んで活用したり、それらを待受画面に設定したりできます。さらにiアプリDXでは、電話帳やメールなどiモード端末内の情報と連動することで、よりiアプリの楽しみ方が広がります。

豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）※¹→P433
- 転送でんわサービス※¹→P436
- キャッチホン（有料）※¹→P435

- SMS（ショートメッセージ）※²→P275
- デュアルネットワークサービス（有料）※¹→P439

※¹ お申し込みが必要です。 ※² お申し込みは不要です。

* miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P361

あんしん設定

暗証番号を設定してプライバシーを保護したり、第三者に勝手に見られたり通信されないようにオールロックやセルフモードなどの設定ができます。

その他の多彩な機能

GPS機能→P307

GPS衛星から発信される電波を利用して、FOMA端末の位置情報を取得します。取得した位置情報から以下のようなサービスが利用できます。

•今いる場所の地図や周辺情報を見る、探す

取得した位置情報を位置サイト（GPS機能に対応したiモードサイト）に送信して地図や周辺情報を簡単に探せます。

•メールで自分の場所やお気に入りの場所を送る

位置情報をメール本文に貼り付けることができます。また、受け取ったiモード利用者が地図などで場所を確認できます。

お店などの位置情報を電話帳などに埋め込み、お店の場所を地図などにて確認できます。

撮影した静止画に、撮影場所などの位置情報を埋め込み、のちほど地図などにて確認できます。

•GPS機能対応のiアプリを使う（GPSソフト）

位置情報を利用した便利なiアプリを使えます。

•ナビゲーションを使う

取得した位置情報を利用して目的地までのナビゲーションを行えます。

充実のカメラ機能→P145

FOMA端末には有効画素数約103万画素（最大記録画素数約100万画素）のCCDカメラが搭載されており、最大1Mサイズの静止画が撮影できます。フレームや特殊効果をつけて撮影したり、連続撮影が行えます。

また、FOMA端末は最大QCIFサイズの動画が撮影できます。

文字リーダー→P173／バーコードリーダー→P168

FOMA端末に内蔵のカメラを使って電話番号やメールアドレスなどを読み取って、電話帳登録やiモードメール作成などができます。また、読み取った英単語を翻訳することができます。バーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることもできます。

音声読み上げ機能→P429

電話帳やテキストメモ、メールの音声読み上げができます。読み上げるときのスピードや音量、声質を設定できます。

マルチタスク→P396

電話中にメールの送受信を行ったり、スケジュールを確認するなど、同時に複数の機能を利用したり、複数のアプリケーションを利用することができます。

ボイスレコーダー→P384

FOMA端末を使って、会議中などに音声を録音できます。（最大120分（miniSDメモリーカード保存時）まで）また、録音前に、録音した場所を静止画撮影して音声データに付加できます。

メロディ→P358

FOMA端末には最大64和音のPCM音源によるメロディが内蔵されており、電話やメールの着信音に設定できます。また、サイトからPCM音源の臨場感のあるメロディを取り込んで利用することができます。

赤外線通信→P378／赤外線リモコン→P383

赤外線通信機能が搭載されたFOMA端末や携帯電話などとの間で電話帳やメール、画像、メロディなどの送受信ができます。また、FOMA端末をテレビのリモコンとして使うことができます。

FlashTM対応→P182

iモードサイトで使用されているFlashの動画やアニメーションをFOMA端末で楽しむことができます。また、Flashのアニメーションなどをダウンロードして、待受画面に設定できます。

miniSDメモリーカード対応→P361

miniSDメモリーカード規格に対応しているため、外部機器に保存している画像やメロディ、音楽データなどをFOMA端末で利用できます。miniSDメモリーカードに保存した動画や音楽データはFOMA端末で再生できます。（一部条件下では再生できない場合があります）

また、FOMA端末内の画像や電話帳、メールなどをminiSDメモリーカードを使って外部機器に保存することができます。

FOMA SA700iS を使いこなす！

FOMA SA700iS の多彩な機能を画面表示によって紹介します。

● キャラ電→P80

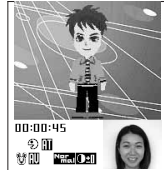
テレビ電話では、送信画像を簡単に切り替えることができます。キャラ電機能を使うと、自画像の代わりにキャラクタがさまざまなアクション・表情で対応します。



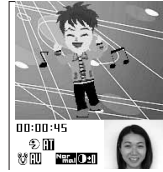
相手と自分の画像を表示



自分の代わりにキャラクタを表示



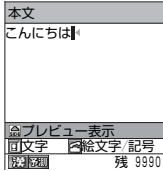
相手と自分の画面を切替え



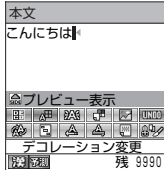
キャラクタを動かして感情表現

● デコメール→P232、238

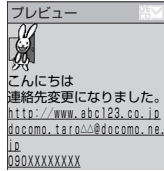
文字の色や背景色などを変えたり、デコメールピクチャや内蔵カメラで撮った写真を入れたカラフルで楽しいメールを簡単に送信できます。



本文を入力



パレットを表示



プレビューを表示



デコメールを送信

● 文字リーダー→P173

FOMA 端末のカメラを使って、電話番号やメールアドレスなどを読み取ることができます。読み取ったデータを電話帳に登録したり、メールを送ったり、さまざまな活用が可能です。



文字リーダー起動



コード読み取り



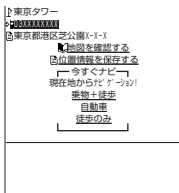
文字入力時に利用

● GPS 機能：ナビゲーション→P310

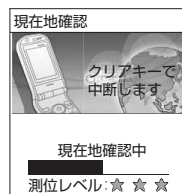
取得した位置情報を利用して、目的地までのルート探索などを簡単に行うことができます。



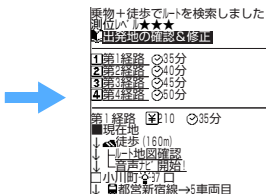
ナビゲーションTOP画面から



目的地を確認し移動方法を選択する



測位が始まります



ルート検索結果が表示されます



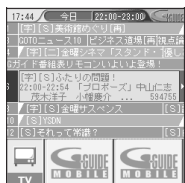
ルートが表示されます

- Navigation engine by NAVITIME JAPAN
- 地図：昭文社

•ナビゲーションの画面はイメージです。

● Gガイド番組表リモコン→P291

FOMA 端末にあらかじめ登録されているiアプリ「Gガイド番組表リモコン」を使うと、いつでも知りたい時間の番組情報が取得できます。また、FOMA 端末の赤外線通信機能を利用して、テレビのリモコン操作ができます。



番組表でGコード® を見ることができます。






サーバに接続して番組の詳細情報を取得できます。







•画面はイメージです。実際の画面とは異なります。お住まいの地域に応じたチャンネルが表示されます。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

- 「安全上のご注意」は下記の6項目に分けて説明しています。

FOMA 端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、	
FOMA カードの取扱いについて（共通）	9
FOMA 端末の取扱いについて	10
電池パックの取扱いについて	12
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取扱いについて	14
FOMA カードの取扱いについて	15
医用電気機器近くでの取扱いについて	16

⚠ 危険



指示

FOMA 端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。

指定品以外のもので使用した場合は、FOMA 端末および電池パックやその他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック SA01
 卓上ホルダ SA01
 FOMA AC アダプタ 01
 FOMA DC アダプタ 01
 FOMA 海外兼用 AC アダプタ 01

※その他互換性のある商品については、ドコモショップなど窓口までお問い合わせください。



分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。



禁止

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。

また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

⚠ 警告



禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となります。



禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA 端末やアダプタ（充電器含む）、FOMA カードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA 端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、ただちに次の作業を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
 2. FOMA 端末の電源を切る。
 3. 電池パックをFOMA 端末から取り外す。
- そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。



禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発の恐れがある所では、使用しないでください。

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

⚠ 注意



乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
故障の原因となります。



子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。
けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。



充電、または動画撮影や再生、テレビ電話、iモード、iアプリの繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA 端末や電池パック・アダプタ(充電器含む)の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA 端末をアダプタ(充電器含む)に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

FOMA 端末の取扱いについて

⚠ 警告



自動車などを運転中に使用しないでください。
2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。
ハンズフリーキットをご利用の場合でもクルマを安全な場所に停車してからご利用ください。運転中は、ドライブモードまたは留守番電話サービスをご利用ください。



ハンズフリーに設定して通話する場合は、必ずFOMA 端末を耳から離してください。
難聴になる可能性があります。



高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは、FOMA 端末の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意ください。電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

警告



指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

FOMA 端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。



指示

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。



禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。



禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所にFOMA 端末を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、FOMA 端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュ／ライトを点灯しないでください。

目がくらんで運転ができなくなり、事故の原因となります。

注意



禁止

FOMA 端末内のFOMA カード挿入口やminiSDメモリーカードスロットには、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、感電、故障の原因となります。



禁止

内蔵のカメラのレンズに太陽光などの強い光が進入する状態で長時間放置しないでください。

レンズの集光作用により、火災が発生する原因となります。



禁止

ストラップなどを持ってFOMA 端末を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

FOMA 端末の取扱いについて (つづき)

⚠ 注意



指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

下記の箇所に金属を使用しています。

材質	使用箇所
クロムメッキ	アウトカメラ外周部、フラッシュ/ライト、カーソルキー外周部、クリアキー
アルミ合金 (アルマイト処理)	センターキー



指示

誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。

液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

失明や皮膚に傷害をおこす原因となります。



禁止

磁気カードなどをFOMA 端末に近づけたり、挟んだりしないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。

安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。



禁止

FOMA 端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となることがあります。



禁止

フラッシュ/ライトをカメラ撮影以外の用途に使用しないでください。

カメラが終了するとフラッシュ/ライトは消灯します。急に暗くなり、事故の原因となります。

電池パックの取扱いについて

- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠ 危険



禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。



指示

電池パック内部の液体が目や口に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

失明の原因となります。

電池パックの取扱いについて（つづき）

⚠ 危険



火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。



電池パックをFOMA 端末に取付けするときに、うまく取付けできない場合は、無理に取付けしないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取付けしてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。



釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠ 警告



電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。



電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害をおこす原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠ 注意



一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。



禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、FOMA 海外兼用ACアダプタ 01を使用してください。

ACアダプタ:

AC100V（国内の家庭用交流100Vコンセントのみに接続すること）

FOMA 海外兼用ACアダプタ:

AC100～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

DCアダプタ:

DC12V・24V（マイナスアース車専用）



禁止

雷が鳴り出したら、FOMA 端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。



指示

DCアダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



禁止

ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気が多い場所では、使用しないでください。
感電の原因となります。



電源プラグを抜く

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットからプラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込む時は、金属製ストラップなどの金属類に触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。



禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。



指示

プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。



指示

車内ホルダは確実に取付けてください。
急ブレーキなどで機器が外れると、事故や故障の原因となります。

オプション品 (ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ) の取扱いについて (つづき)

警告



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。



禁止

電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。破損し、感電や故障の原因となります。



禁止

充電中は、卓上ホルダおよびACアダプタを安定した場所に置いてください。また、卓上ホルダおよびACアダプタを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

FOMA 端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしないでください。

タコ足配線などで定格を超えると、発熱、火災の原因となります。

注意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて、行ってください。

感電の原因となります。



禁止

アダプタ (充電器含む) のコードの上に重いものをのせたりしないでください。

感電、火災の原因となります。



禁止

アダプタ (充電器含む) をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ (充電器含む) のコードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

FOMA カードの取扱いについて

注意



指示

FOMA カード (IC 部分) を取外す際にご注意ください。

手や指を傷つける可能性があります。

- 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA 端末は22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA 端末の電源を切るようにしてください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA 端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA 端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA 端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取扱い上の注意について

共通のお願い

- 水をかけないでください。
 - FOMA 端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMA カードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気が多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となり修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証の対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
 - FOMA 端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取扱いには十分ご注意ください、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。
 - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
 - 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
 - 急激な湿度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- FOMA 端末に無理な力がかかるような場所に置かないでください。
 - 多くの物がつまった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。
- 電池パックやアダプタ（充電器含む）に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

FOMA 端末についてのお願い

- 使用中、充電中、FOMA 端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 極端な高温、低温は避けてください。
 - 温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身でFOMA 端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。
 - 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットにFOMA 端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、鞆の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
 - 故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、FOMA 端末を折り畳まないでください。
 - 故障、破損の原因となります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。
 - FOMA 端末を折りたたんだときにキーが押されるなどして誤動作したり、FOMA 端末が損傷する恐れがあります。

- ストラップに手を通してお持ちください。
 - 落下し、故障の原因となることがあります。
- 通常はイヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、miniSDメモリーカードスロットのカバーをはめた状態でご使用ください。
 - ほこり、水などが入り故障の原因となることがあります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
 - 傷つくことがあります。
- カメラを直射日光に向けて放置しないでください。
 - 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
 - 十分に充電しても使用状態によっても異なりますが、使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、温度が5℃～35℃の範囲で行ってください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの金属部分（端子）が汚れると、端末との接触が悪くなり電源が切れたりすることがあります。汚れたら乾いた布や綿棒などで拭いてからご使用ください。
- 不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
 - 不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り付け絶縁してからドコモショップなど窓口へお持ちいただくか、電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
 - 長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA 端末またはアダプタ（充電器含む）から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

アダプタ（充電器含む）についてのお願い

- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 周囲の温度が5℃未満、または35℃よりも高くなる場所
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなる場合がありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
 - 車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
 - 故障の原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントを使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

FOMAカードについてのお願い


- FOMAカードの取外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- ご使用になる端末への挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
- 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー・ライターなどにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してください。 - 万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷付けたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。 - データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。 - 故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。 - 故障の原因となります。
- FOMAカードにシールなどを貼らないでください。

miniSDメモリーカードについてのお願い

- miniSDメモリーカード使用中は、miniSDメモリーカードを抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取外したり、強い衝撃を与えないでください。 - データが壊れる恐れがあります。
- miniSDメモリーカードにシールなどを貼らないでください。

カメラについて

- お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

 カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

知的財産権について

著作権・肖像権について


お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「iムーション」「iモード」「iアプリ」「iメロディ」「iアニメ」「mopera U」「mopera」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ドライブモード」「iムーションメール」「マルチアクセス」「iアプリDX」「iショット」「iエリア」「iショートメール」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「iアプリサーチ」「Vライブ」「ビジュアルネット」「デコメール」「着ムーション」「キャラ電」「クイックキャスト」「e ピリング」「メッセージ F」「トクだねニュース便」「My DoCoMo」「マルチナンバー」および「FOMA」ロゴ、「i-mode」ロゴ、「i-appli」ロゴは NTT ドコモの商標または登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。（Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。）
- Java および Java に関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- 「Multitask / マルチタスク」は日本電気株式会社の商標です。
- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- NetFront は日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
- JV-Lite は日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
- Macromedia、Flash、Macromedia Flash は Macromedia, Inc. の米国内外における商標または登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。
- miniSD™ および  は SD アソシエーションの商標です。（miniSD™ メモリーカードを miniSD メモリーカードと表記しています。）
- Adobe および Reader は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- 『G ガイドモバイル』 およびそのロゴ、『G ガイド』 およびそのロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関係会社の日本国内における登録商標です。
- QuickTime は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本取扱説明書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 本書では各 OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
 - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたは Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system の略です。
 - Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
 - Windows Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
 - Windows 98は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
 - Windows 98SEは、Microsoft® Windows® 98 SECOND EDITION operating system の略です。
 - Windows NT Serverは、Microsoft® Windows NT® Server Network operating system Version 4.0の略です。
 - Windows XP、2000、Me、98 のように併記する場合があります。
 - Windows 98 と Windows 98SE をまとめて Windows 98 と表記しています。

その他

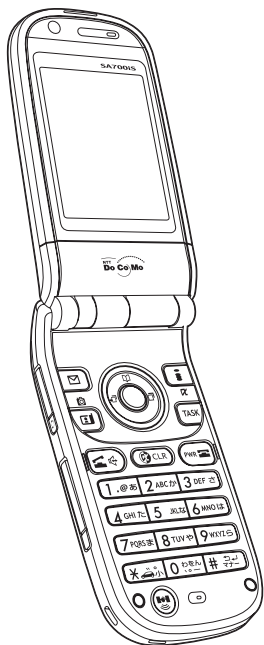
- 本製品は Macromedia, Inc. の Macromedia® Flash™ テクノロジーを搭載しています。 Copyright© 1995-2005 Macromedia, Inc. All rights reserved.
- 本製品はインターネット機能として、株式会社 ACCESS の NetFront を搭載しています。 Copyright© 1996-2005 ACCESS CO., LTD.
- 本製品は Java Virtual Machine 技術として、株式会社 ACCESS の JV-Lite2 を搭載しています。 Copyright© 2000-2005 ACCESS CO., LTD.
- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- 日本語変換は、オムロン ソフトウェア（株）の Advanced Wnn v2 を使用しています。 “Advanced Wnn v2” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 2003-2005 All Rights Reserved.
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
 - MPEG-4 Visual の規格に準拠する動画や i モーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
 - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録された MPEG-4 Video を再生する場合
 - MPEG-LA よりライセンスをうけた提供者により提供された MPEG-4 Video を再生する場合
 - プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。
- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

4,901,307	5,600,754	5,267,261	5,506,865	5,710,784
5,504,773	5,416,797	5,568,483	5,228,054	5,778,338
5,109,390	5,490,165	5,414,796	5,544,196	
5,535,239	5,101,501	5,659,569	5,337,338	
5,267,262	5,511,073	5,056,109	5,657,420	

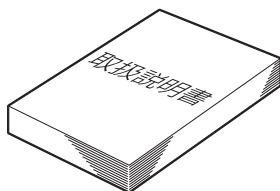
本体付属品および主なオプション品について

<本体付属品>

FOMA SA700iS
(リアカバー SA01、保証書含む)

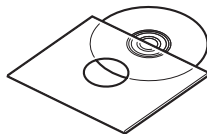


取扱説明書



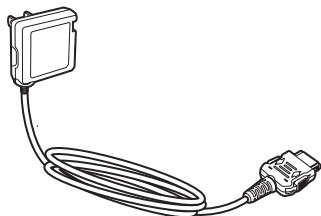
※ P556 にクイックマニュアルを記載しております。

FOMA SA700iS 用 CD-ROM

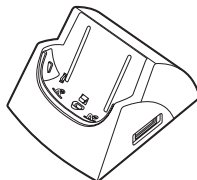


<主なオプション品>

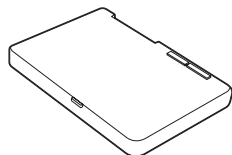
FOMA ACアダプタ O1
(保証書、取扱説明書付き)



卓上ホルダ SA01
(取扱説明書付き)



電池パック SA01
(取扱説明書付き)



その他オプション品について→P520